

京 医 大 第 4 7 0 号
令和 7 年 5 月 2 6 日

関 係 大 学 長 様
関係研究機関等の長 様

京都府立医科大学長
夜 久 均
(公印省略)

救急・災害医療システム学教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学大学院医学研究科救急・災害医療システム学（医学部医学科救急医療学教室）教授を下記の要領で公募、選考することとなりました。

この度公募する救急・災害医療システム学教授には、救急・災害医療において秀でた臨床能力を有し、かつ優れた教育・研究能力を持ち、人材確保・育成を推進することができる方を求めます。また、現在本学附属病院は、救命救急センター指定を受けており、その活動を円滑に発展させる能力のある方を求めます。

なお、現在本学は、大学院改革や国際化など我が国が直面する課題に真摯に取り組んでいることを申し添えます。

つきましては、ご多用中恐縮に存じますが、貴施設におきまして適任者がおられましたら、下記により令和 7 年 7 月 7 日（月曜日・午後 5 時必着）までにご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- (1) 履歴書 1 部（別紙様式 1）
- (2) 業績目録 1 部（別紙様式 2）
- (3) 業績目録に記載された代表的な論文 10 編の要旨・意義・被引用回数（Scopus）
各 2 0 0 字程度
- (4) 論文別刷（全ての筆頭著者と責任著者論文および代表論文）の PDF（ファイル名を「業績目録の番号」としてください）（紙媒体は不要）
- (5) 「診療におけるこれまでの経緯及び今後の計画」（注 1） 2 0 0 0 字程度
- (6) 「研究における過去の経歴及び将来の抱負」 2 0 0 0 字程度
- (7) 「教育における過去の経歴及び将来の抱負」（注 2） 2 0 0 0 字程度
- (8) 推薦書（所属長、指導教授などの 2 名） 各 1 部
- (9) (1)、(2)、(3)、(4)、(5)、(6)、(7)については、下記規定に従って記録した USB フラッシュメモリーも添付してください。

※ (1)履歴書、(2)業績目録の様式は、本学ホームページでご確認ください。

(<https://www.kpu-m.ac.jp/doc/news/2025/20250526.html>)

（注 1）：臨床経歴・臨床経験を記載して下さい。また関係する他部門・他施設との連携やこれまで行った社会活動についても記載下さい。

（注 2）学部生・大学院生・研修医・専攻医等の教育の実績を記載して下さい。また DMAT 活動などの社会的貢献も含めた広い視点で教育の実績も記載して下さい。

問い合わせ先：〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町 465

京都府立医科大学総務課総務係 電話 075-251-5210

e-mail: soumu02@koto.kpu-m.ac.jp

[規 定]

紙サイズ A4 サイズ

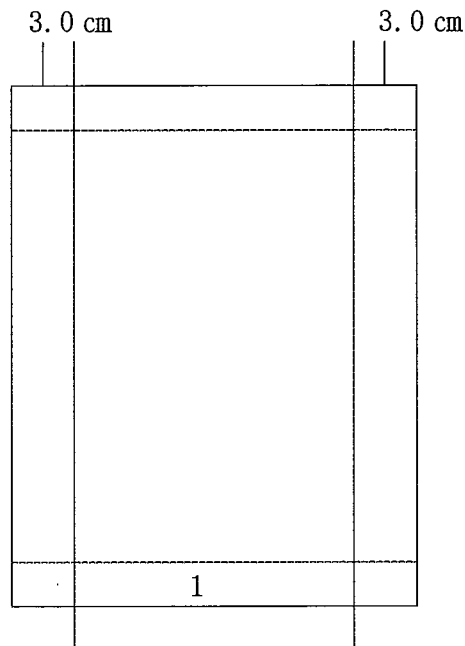
ソフトは Microsoft Word (Windows, Mac 共に可)

文字のフォントは明朝体、12 ポイント、数字及び英語は半角

行間はシングルスペース、1 行あたり文字数 35 字、33 行

上下、左右共にスペースは 3.0 cm

項目 (1), (2), (3), (5), (6), (7) ごとに頁番号をつける (下部中央印字)



なお、ご提出していただいた書類等の個人情報につきましては、本学大学院
医学研究科救急・災害医療システム学教授選考の目的以外には使用しません
が、本学内の教授会等で公開されることをご承知おき下さい。

提出先 〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町4 6 5
京都府立医科大学長 宛

※応募者の連絡先（電話と E メールアドレス）を履歴書とは別にご提出下さい。
※封筒に「救急・災害医療システム学教授応募書類在中」と朱書きして書留で
ご送付ください。

（その他） 選考の過程で面接及びセミナーにお越しいただくことがあります。
また、貴施設にお伺いして、カンファレンス等を傍聴させていただく場合があり
ます。